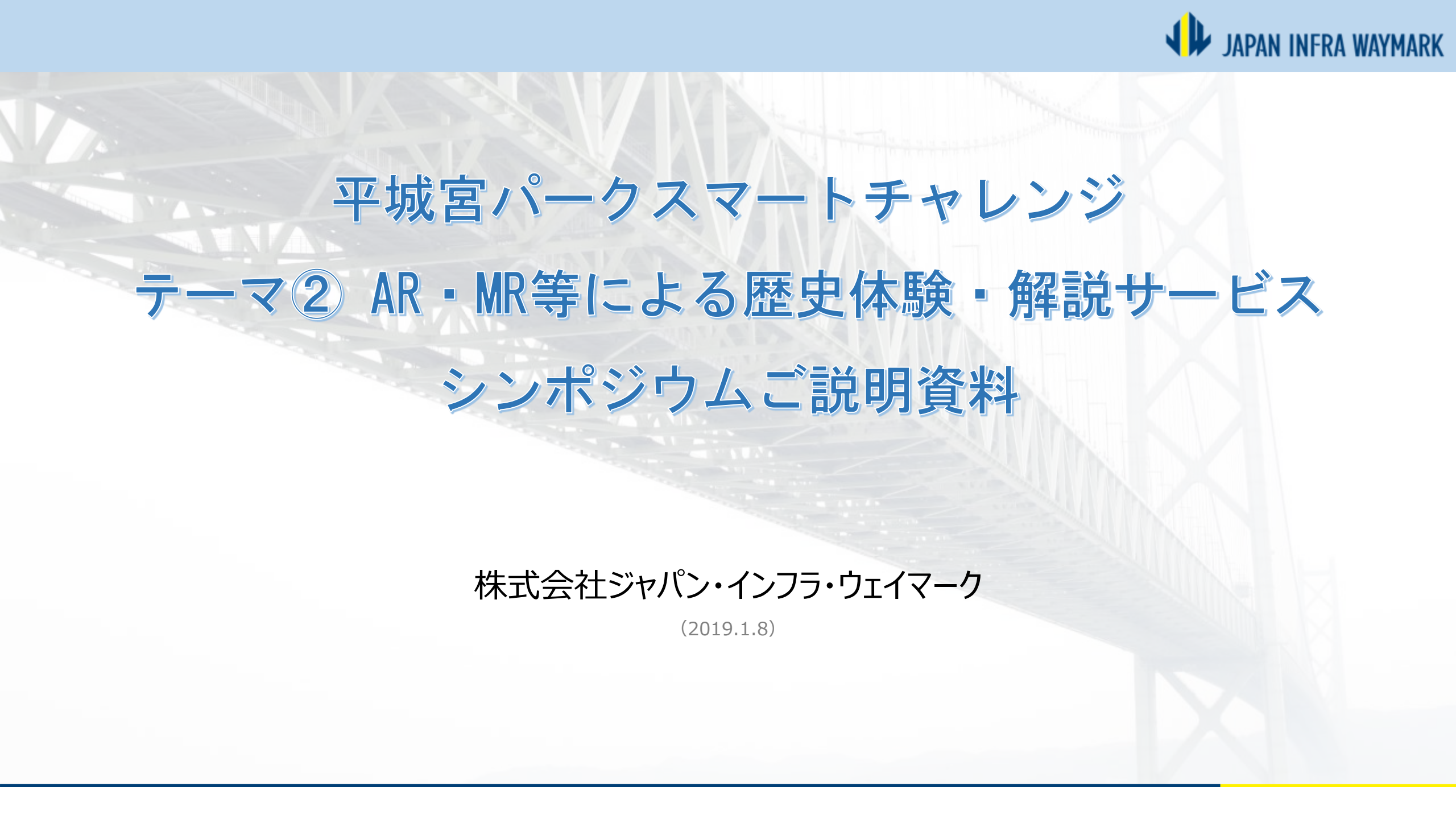




平城宮パークスマートチャレンジ

テーマ② AR・MR等による歴史体験・解説サービス

シンポジウムご説明資料

株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク

(2019.1.8)

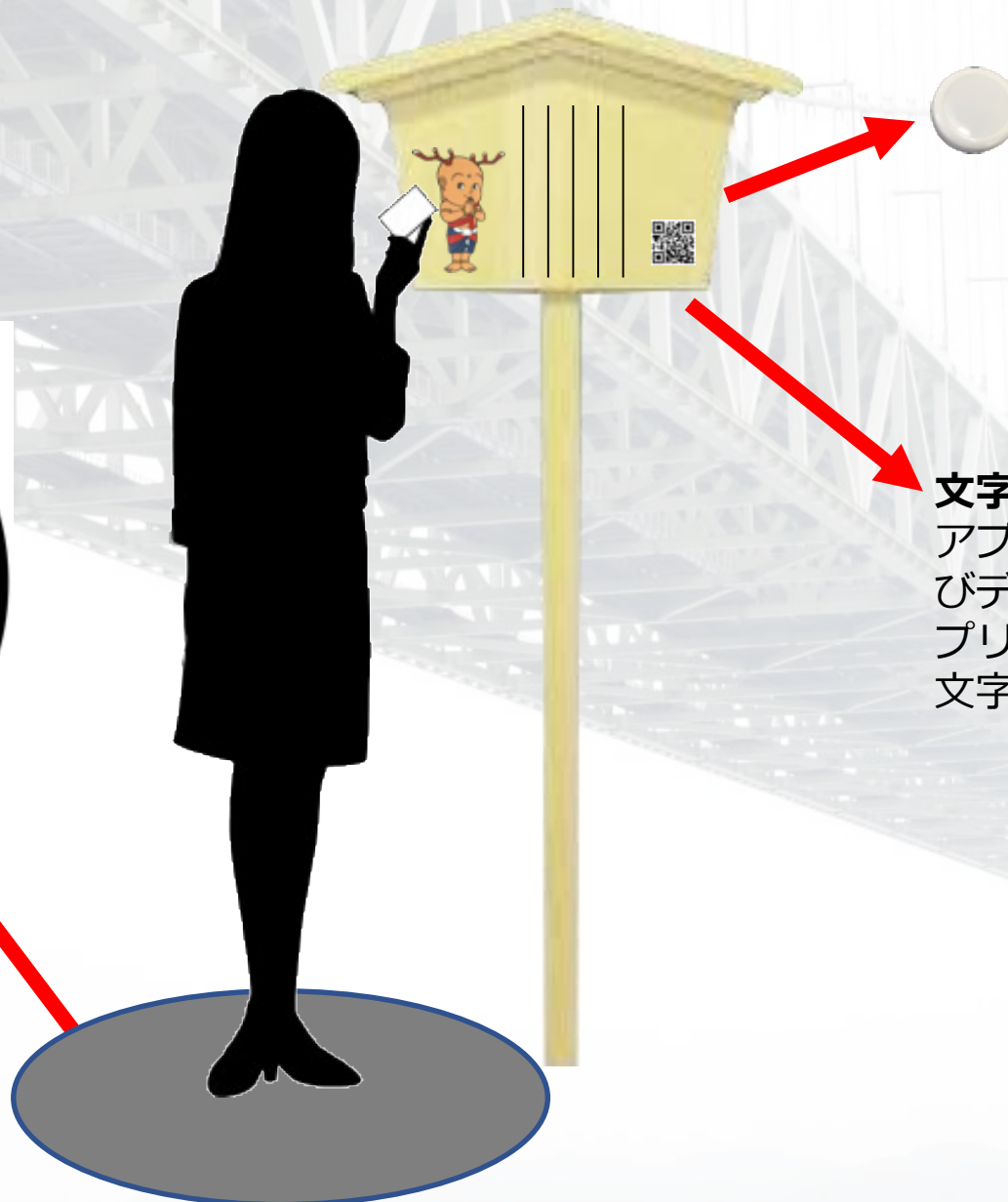
実験 2：AR情報表示アプリケーション「平城京GO（仮）」

園内の特定のスポットの景色や案内看板に反応してARコンテンツが楽しめるモバイルアプリの開発。





足跡案内床シール
より正確にAPPを楽し
んでもらうために足跡
シールの設置。



小型Beacon※

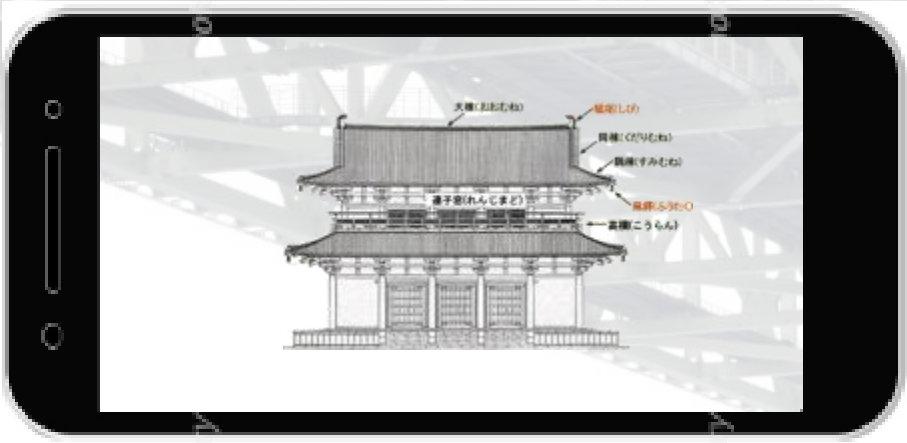
APPインストールユーザーが設定範囲内に入ると、APPのプッシュ通知するbeaconを背面などに設置。

※beaconはあくまでもユーザービリティをよりよくし、正確な位置情報を取得するためのものです。

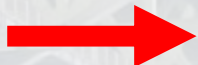
文字とデザインによるトリガー

アプリ起動画面を立て札の文字及びデザインをスキャンすると、アプリ内に格納された動画や追加の文字情報などが表示される。

平城京でも重要な建物であった朱雀門をARで表示させながら様々な情報をみせていきます。



線画と実際の映像を
重ね合わせる



朱雀門の様々なパーツの名前
が網羅された線画の画像。

その線画に実際の朱雀門を重ね合わせることで、パーツ名
などをより体感しやすい形でみせます。また、線画と実際の
朱雀門がぴったり重なると動画コンテンツが表示。

秋の天平祭で行われた開門、
開閉の儀式の180度映像が表示
されます。



※画面はイメージです。企画と仕様が決まり次第、別途デザインいたします。コンテンツ表示位置などは仮です。

平城宮跡内の指定された地点からAPPを通して周りの風景をみると、その方角にある建物や場所が吹き出し表示でアテンションされます。その吹き出しをタップするとより詳しい情報（テキスト・写真・動画）を表示。平城宮を中心とした町並みを体感する第一次大極殿南側からの風景や、大極殿内のさまざまな場所に散りばめられた壁画や意匠の情報をユーザーの動きに合わせて解説表示します。



だいたいの方向が合うと、ポップアップで建物名などが表示される。

※画面はイメージです。企画と仕様が決まり次第、別途デザインいたします。コンテンツ表示位置などは仮です。



指定位置からみえる景色をモバイルAPPをかざす。該当の位置に中心点がくると、その位置にある建物や意匠などが吹き出しで表示される。と、同時に「詳しくみる」ボタンも表示されるので、それをタップする。

ボタンをタップすると、該当建物の詳しい内容を表示します。コンテンツの内容は、表示する内容によってテキスト、写真、動画など様々なものを埋め込みます。

第一次大極殿南側からみた180°風景と想定される建物群例



※この建物群は仮です。指定位置が正確に決まってから、表示させる建物などについては検討します。

第一次大極殿内部からみた360°風景と想定される意匠群例

青龍

白虎

玄武

支輪

玉座

朱雀

宝珠形大棟中央飾り



※現状のAR反応地点と表示内容はあくまでも仮です。別途表示コンテンツに関しては、協議の上決定いたします。

私達は、こんな世界を想像しています

博物館を持ち歩こう！

- いざない館や奈良県に収蔵されている情報が、平城宮跡の現場で見れる！

365日、毎日が天平祭！

- 天平祭や宮大工の実演など、平城宮で行われるイベントをしっかりと記録し、来園者がいつでも触れられるようにアーカイブする！

平城宮を世界へ！グローバル対応

- デジタルコンテンツは多言語化し、海外からの観光客にもしっかりと奈良及び平城宮の魅力を知っていただく！

ジャパン・インフラ・ウェイマーク



【クリエイティブの総合商社】

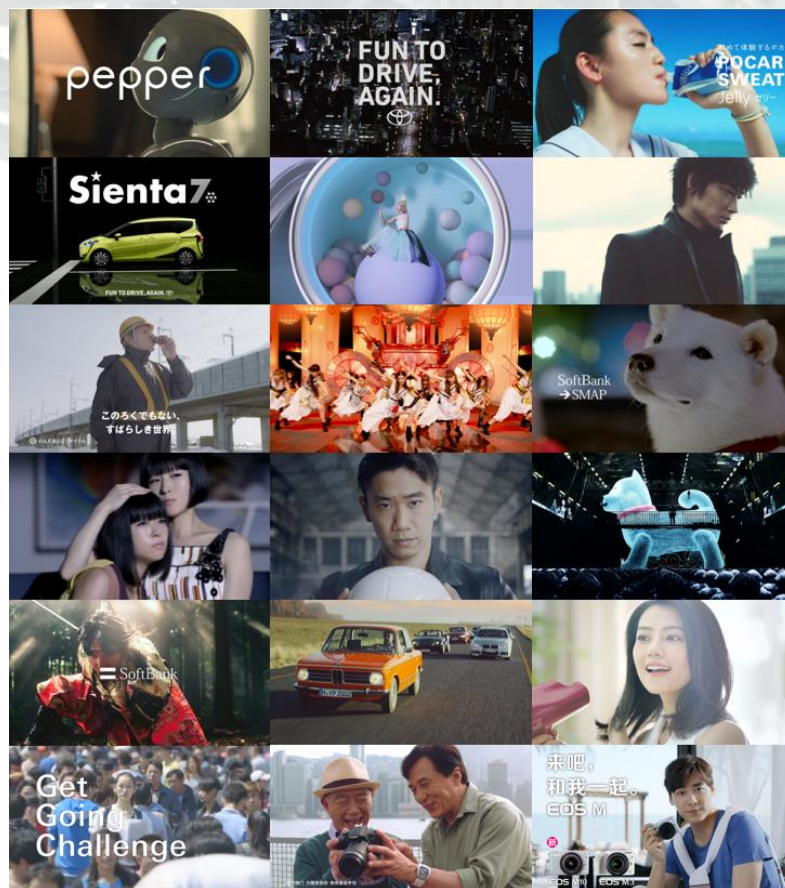
【実施内容】

・ ARアプリ制作 ・ 各種コンテンツ制作

NTT西日本

【実施内容】

・ 側方支援



GEEK
CREATIVE
STUDIO

テクノロジーコンテンツ

GEEK LAB

IoT & AI

NOUVELLE VAGUE

スペース企画

GEEKTOYS
ANIMATION STUDIOS

アニメーション&IP